



## 2020年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年4月30日

上場会社名 ソフトブレイン株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4779 URL <https://www.softbrain.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 豊田 浩文  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 木下 鉄平 TEL 03 (6880) 9500  
 四半期報告書提出予定日 2020年5月15日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万未満切捨て)

### 1. 2020年12月期第1四半期の連結業績（2020年1月1日～2020年3月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第1四半期	2,402	2.9	228	△12.8	228	△13.2	142	△16.0
2019年12月期第1四半期	2,334	9.3	261	△6.5	263	△5.6	170	△6.2

(注) 包括利益 2020年12月期第1四半期 143百万円 (△15.6%) 2019年12月期第1四半期 170百万円 (△9.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第1四半期	4.89	—
2019年12月期第1四半期	5.80	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年12月期第1四半期	6,996	5,111	69.6	166.53
2019年12月期	7,278	5,223	68.4	170.09

(参考) 自己資本 2020年12月期第1四半期 4,872百万円 2019年12月期 4,975百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	—	0.00	—	8.50	8.50
2020年12月期	—	—	—	—	—
2020年12月期（予想）	—	—	—	—	—

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：有

### 3. 2020年12月期の連結業績予想（2020年1月1日～2020年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	—	—	—	—	—	—	—	—	—
通期	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：有

新型コロナウイルスによる事業活動への影響が見込まれ、現時点では業績予想の算定は困難であることから、2020年1月30日に公表した業績予想を一旦取下げ、未定とさせていただきます。業績予想の算定が可能となった時点で改めて公表いたします。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年12月期 1 Q	30,955,000株	2019年12月期	30,955,000株
② 期末自己株式数	2020年12月期 1 Q	1,696,500株	2019年12月期	1,704,000株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年12月期 1 Q	29,253,583株	2019年12月期 1 Q	29,335,928株

(注) 期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、従業員向け株式交付制度「株式付与E S O P信託」に係る信託財産として、日本マスタートラスト信託銀行株式会社（株式付与E S O P信託口）が所有している当社株式（2020年12月期 1 Q : 146,500株、2019年12月期 : 154,000株、2019年12月期 1 Q : 67,300株）を含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「1. (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の連結業績は、

売上高	2,402百万円 (前年同期比2.9%増)
営業利益	228百万円 (同12.8%減)
経常利益	228百万円 (同13.2%減)
親会社株主に帰属する四半期純利益	142百万円 (同16.0%減)

となりました。

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米中の通商問題、英国のEU離脱、中東地域の混乱等世界経済の不確実性や消費税増税後の消費マインドの冷え込みに加え、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大により先行きはさらに不透明な状況となっております。

当第1四半期連結累計期間は、主力事業である営業イノベーション事業及びフィールドマーケティング事業が堅調に推移したことにより、増収となりました。一方、利益面におきましては、システム開発事業及び出版事業が増益となりましたが、営業イノベーション事業及びフィールドマーケティング事業出版が減益となり、全体としても減益となりました。

各セグメントの業績については以下の通りです。

## 営業イノベーション事業

主力商品であるCRM/SFAソフトウェア「eセールスマネージャー」の販売は、ストック型収入を中心に堅調に推移いたしました。一方で、教育・コンサルティングサービスについては新型コロナウイルスの影響もありセミナー等の開催の延期・取り止め等が発生いたしました。

当第1四半期連結累計期間におきましては、上記の結果、売上高は1,271百万円(前年同期比1.9%増)となりました。また利益面に関しましては、成長に向けての開発や人件費等の先行費用の増加により、セグメント利益は174百万円(同10.0%減)となりました。

## フィールドマーケティング事業

当事業におきましては、大手消費財メーカーを中心に継続的な営業活動によりニーズの把握、案件発掘、新規提案を積極的に行うとともに、業種や業務の幅を拡大した「フィールド・クラウドソーシング」のコンセプトの下、新たな市場開拓に向けた取り組みを進めております。

当第1四半期連結累計期間におきましては、主力サービスである定期フィールドビジネスや人材派遣ビジネスが引き続き堅調に推移したことなどにより売上が伸びました結果、売上高は985百万円(同3.4%増)となりました。一方、利益面におきましては、事業拡大に向けた人件費等の増加により、セグメント利益は59百万円(同38.5%減)となりました。

## システム開発事業

当第1四半期連結累計期間におきましては、既存顧客の深耕及び新規顧客の獲得に注力したことにより、一括案件が堅調に推移し、増収となりました。費用面におきましては、引き続きプロジェクト管理の徹底による収益性の改善に努めました。

以上の結果、売上高は106百万円(同12.2%増)、セグメント利益は5百万円(同20.9%増)となりました。

## 出版事業

当第1四半期連結累計期間におきましては、売上面では前年とほぼ同水準となりました。費用面につきましてはコスト管理徹底により改善を図りました。

以上の結果、売上高は38百万円(同1.1%増)、セグメント損失は11百万円(前年同期は32百万円の損失)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産、負債、純資産の状況は、

資 産 6,996百万円 (前連結会計年度末比3.9%減)

負 債 1,885百万円 (同8.2%減)

純資産 5,111百万円 (同2.2%減)

となりました。財政状態の分析は、以下の通りです。

## &lt;資産&gt;

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ281百万円減少し、6,996百万円となりました。主な要因は、現金及び預金が357百万円減少したことによるものです。

## &lt;負債&gt;

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ168百万円減少し、1,885百万円となりました。主な要因は、未払法人税等が116百万円減少したことなどによるものです。

## &lt;純資産&gt;

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ112百万円減少し、5,111百万円となりました。主な要因は、249百万円の剰余金配当を実施したことによるものです。以上の結果、自己資本比率は69.6%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルス感染症の拡大による企業の経済活動が停滞する状況が続いております。

現時点では収束時期の見通しは立っておらず、業績予想の合理的な算定は困難であることから、2020年1月30日に公表しました業績予想を一旦取り下げて未定とし、業績予想の公表が可能となった段階で改めて公表いたします。

また、上記の通り2020年12月期の業績予想を未定とすることから、配当予想につきましても未定とし、2020年12月期の業績予想の算定が出来次第、改めて公表いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	4,010,923	3,653,141
受取手形及び売掛金	1,799,399	1,915,132
商品及び製品	56,081	49,526
仕掛品	110,871	105,974
その他	250,989	177,756
貸倒引当金	△20,211	△16,563
流動資産合計	6,208,053	5,884,968
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物	107,716	110,264
減価償却累計額	△15,404	△17,546
建物及び構築物 (純額)	92,312	92,718
工具、器具及び備品	357,563	368,500
減価償却累計額	△278,238	△286,115
工具、器具及び備品 (純額)	79,324	82,384
有形固定資産合計	171,637	175,102
<b>無形固定資産</b>		
ソフトウェア	450,944	404,789
ソフトウェア仮勘定	173,621	272,618
その他	915	915
無形固定資産合計	625,480	678,323
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	2,500	2,500
差入保証金	187,635	194,252
長期滞留債権	40,840	40,840
繰延税金資産	79,941	56,412
その他	3,000	5,381
貸倒引当金	△40,840	△40,840
投資その他の資産合計	273,076	258,545
固定資産合計	1,070,195	1,111,972
資産合計	7,278,248	6,996,940

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	384,695	364,035
未払金	465,418	476,920
未払役員賞与	32,727	—
短期借入金	100,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	28,000	14,000
未払法人税等	175,955	59,155
前受金	547,616	518,790
賞与引当金	57,653	39,342
役員賞与引当金	—	6,922
返品調整引当金	8,017	7,945
その他	222,739	272,980
流動負債合計	2,022,823	1,860,092
固定負債		
株式給付引当金	18,317	16,483
その他	13,353	8,960
固定負債合計	31,671	25,443
負債合計	2,054,494	1,885,535
純資産の部		
株主資本		
資本金	826,064	826,064
資本剰余金	367,795	367,795
利益剰余金	4,071,426	3,964,440
自己株式	△290,104	△285,851
株主資本合計	4,975,182	4,872,448
非支配株主持分	248,572	238,956
純資産合計	5,223,754	5,111,405
負債純資産合計	7,278,248	6,996,940

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
売上高	2,334,149	2,402,889
売上原価	1,514,113	1,601,922
売上総利益	820,036	800,966
販売費及び一般管理費	558,414	572,874
営業利益	261,621	228,092
営業外収益		
受取利息	93	120
受取返戻金	1,050	—
助成金収入	330	376
為替差益	—	488
その他	1,395	49
営業外収益合計	2,869	1,035
営業外費用		
支払利息	325	288
為替差損	635	—
解約違約金	—	340
雑損失	436	3
営業外費用合計	1,397	632
経常利益	263,093	228,496
税金等調整前四半期純利益	263,093	228,496
法人税、住民税及び事業税	74,068	61,232
法人税等調整額	18,704	23,529
法人税等合計	92,772	84,761
四半期純利益	170,320	143,734
非支配株主に帰属する四半期純利益	96	777
親会社株主に帰属する四半期純利益	170,223	142,956



(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
四半期純利益	170,320	143,734
四半期包括利益	170,320	143,734
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	170,223	142,956
非支配株主に係る四半期包括利益	96	777

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	営業イノベーション事業	フィールドマーケティング事業	システム開発事業	出版事業			
売上高							
外部顧客への売上高	1,247,528	953,044	95,041	38,534	2,334,149	-	2,334,149
セグメント間の内部売上高又は振替高	8,104	488	8,826	381	17,800	△17,800	-
計	1,255,633	953,532	103,867	38,916	2,351,949	△17,800	2,334,149
セグメント利益又は損失(△)	194,149	96,634	4,164	△32,983	261,965	△343	261,621

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間未実現利益消去によるものであります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	営業イノベーション事業	フィールドマーケティング事業	システム開発事業	出版事業			
売上高							
外部顧客への売上高	1,271,825	985,419	106,668	38,976	2,402,889	-	2,402,889
セグメント間の内部売上高又は振替高	5,589	493	-	-	6,082	△6,082	-
計	1,277,415	985,912	106,668	38,976	2,408,972	△6,082	2,402,889
セグメント利益又は損失(△)	174,664	59,465	5,035	△11,138	228,026	65	228,092

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間未実現利益消去によるものであります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。